

横浜スマートコミュニティ

■ 横浜スマートコミュニティのビジョン ■

本団体は基本コンセプトを「自然に学び、自然を活用するコミュニティを作る」としている。複数の家で構成するコミュニティに必要なエネルギーを商用系統電源と太陽光発電や風力発電と柔軟にバランスさせることが可能となる。また、家のエネルギーに必要な太陽光発電や風力発電機、燃料電池などの発電、蓄電、蓄熱、地熱の利用、エネルギー変換機器の実験、HEMS（ホームエナジーマネジメントシステム）などのIT情報機器の実証、家電品の省エネ試験、窓や壁の断熱性能など、様々な性能試験を可能とする。地域の企業が参加できるように数理モデル、シミュレータなどの最新技術を用いた実験環境も導入し、参加メンバーが利用できる実証実験のインフラとしても利用可能とする。またここで得られた安価なエネルギーシステムを用いて、植物栽培、魚介類の陸上養殖、さらに循環型の社会システムとしてバイオマスの利用などについても研究・実証を計画する。

■ 横浜スマートコミュニティ構成企業 ■

(2011年6月14日発足)

- ・代表: dSPACE Japan 株式会社 代表取締役社長 有馬仁志
- ・副代表: 株式会社スマートエネルギー研究所 CTO ファウンダー 中村良道
- ・会員構成(順不同): 48社
- ・研究団体: 崇城大学エネルギーエレクトロニクス研究所 中原正俊教授、芝浦工業大学 工学部 高見弘教授、大阪工業大学 大森英樹教授
- ・アドバイザー: 株式会社PALTEK 代表取締役社長 高橋忠仁氏、(独)情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリングセンター統合系プロジェクト サブリーダー 田丸喜一郎氏、YSエネルギー・リサーチ代表 山藤泰氏、ハウステンボス株式会社
- ・支援団体: 横浜市経済産業局 ・事務局 株式会社PALTEK内

